

北日本新聞2019年1月18日掲載記事

外用剤メーカーのジャパンメディック（富山市横越、前田康博社長）は、保湿塗り薬「ヒフメイド油性クリーム」の販売を強化している。相手先ブランドの生産（OEM）供

ジャパンメディック

給を始めたほか、専用販売サイトを設けた。

製品の有効成分は、皮膚の乾燥などの治療に用いられる「ヒルドイド」と同じだ。ヒルドイドは「究極の美



保湿塗り薬販売強化

OEMや専用サイト

容クリーム」とも呼ばれ、公的医療保険制度の目的に反した美容目的の処方の問題視されている。

一方のヒフメイド油性クリームは、医師の処方箋なしに購入できるOTC（薬局・薬店向け）医薬品として販売。セルフメディケーション（自主服薬）を推進するとともに、国の医療費抑制に役立てる狙いがある。

ジャパンメディックは昨秋、ドラッグストア大手のマツモトキヨシ（千葉）と医薬品メーカーの浅田飴（東京）向けに供給を始め、2月までに売上高1億円を見込む。今後は乳液タイプの追加などで、年間売り上げ2億円を目指す。

.....
ヒフメイド油性クリーム